

平成27年度実施事業調査シート

■ 基本事項(事業の位置づけ)

No. 23	項目名	大江霊仙寺線整備費			主要な施策の 成果 ページ	83	担当 部署	建設部 道路課
予算科目	会計	1	一般会計		総合計画 体系	分野	道路・交通	
	款	8	土木費			基本方針	快適な道路の整備	
	項	4	都市計画費			施策	幹線道路の整備	
	目	3	街路事業費			当初予算における区分	新規施策・拡大施策・重点施策・その他	
事務事業	340	都市計画街路事業費			↑ 該当するものを○で囲んでください			

■ 事業概要(実施内容)

事業の背景	都市計画道路大江霊仙寺線については、草津市都市計画マスタープランで位置付けられた南北の幹線道路として、順次、整備を進めているところである。 今般、南笠町地先で組合施行の土地区画整理事業(南草津プリムタウン土地区画整理事業)が計画されていることから、アクセス道路としても必要であるため、都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)の整備を行う。
事業の対象	都市計画道路大江霊仙寺線のうち、旧十禅寺川以南の約900m(南笠工区)の整備を行う。土地区画整理事業区域内の388m(その1区間)については事業を組合に委託して実施し、区域外の約500m(その2区間)については市で直接事業を行う。
事業の目的	都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)を整備することにより、南北の幹線道路として、南草津駅周辺の交通渋滞の緩和や、今後の事業推進により大津市方面への交通アクセスの確保を図る。
事業の内容(取り組み)	平成27年度は、都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)のうち、その1区間について、滋賀県知事に対して都市計画道路整備事業の認可申請を行った。

■ 予算・決算状況

		当初予算の状況					決算の状況・実績				
内訳・詳細		その1区間 事業認可申請 1式 5,000千円					その1区間 事業認可申請 1式 3,888千円				
事業費(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源	合計	国県	市債	その他	一般財源	
	予算・決算額	5,000			5,000	3,888				3,888	
	前年度比	-				-					
◆「当初予算額」と「決算額」の増減理由(事業の進捗状況等)		入札差額が出たため。									
◆平成26年度事業費(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源	合計	国県	市債	その他	一般財源	
	0				0	0				0	

■ 事業所管部署による評価

	評価	項目	評価の理由・評価に関する説明
必要性	4	市民ニーズが高い	人口増加著しい南草津駅周辺の南北の幹線道路の整備による渋滞緩和や交通アクセスの確保などのニーズは高く、都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)の優先度は高い。
	4	市の他の政策よりも優先的に実施すべきである	
	4	対象および内容が類似する事業がない	
妥当性	1	法令により実施することが義務付けられている	都市計画道路大江霊仙寺線は、上位計画である草津市都市計画マスタープランにおいて「都市幹線道路」として位置付けられている。
	4	法令に定められた市の責務を具現化して実施する事業である	
	4	上位計画に明確に事業が位置づけられている	
	4	国・県・民間の類似サービスと重複していない	
	4	市民の基本的生活の維持・確保に必要な事業、または内部事務である	
効率性	4	他の手法に比べて効率のよい事業手法である	組合施行の土地区画整理事業とあわせて都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)の整備を行うことで効率的な事業執行を図る。
	4	コスト削減の余地はない	
	4	受益者一人当たりのコストは適正である	
	4	受益者負担や補助の割合に問題はない	
継続性	4	事業を継続することで、さらなる効果が見込まれる	都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)を整備することにより、南北の幹線道路として、南草津駅周辺の交通渋滞の緩和や、今後の事業推進により大津市方面への交通アクセスの確保を図る。
	4	所期の目的を達成しておらず、引き続き実施する必要がある	
	4	社会状況の変化に対応した事業内容である	
成果	4	当該年度の事業目的を達成できた	平成27年度の都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)の事業内容は予定どおり実施できた。
	4	受益者の評価が得られている	
	4	費用対効果が大きい	

↑ 次の4段階により該当する数値を記入してください。

(4.よく当てはまる。 3.およそ当てはまる。 2.あまり当てはまらない。 1.ほとんど当てはまらない。)

■ 事業実施効果および課題、将来展望

事業実施効果	都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)の整備を行うことで、南北の幹線道路として、南草津駅周辺の交通渋滞の緩和や、今後の事業推進により大津市方面への交通アクセスの確保を図る。					
事業に対する市民の意見、反応	都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)の整備による南草津駅周辺の交通渋滞の緩和や交通アクセスの確保については市民の関心も高いものと考えられる。					
事業の今後の課題、将来展望	都市計画道路の整備にあたっては、財政的な負担が大きいことから、国の社会資本整備総合交付金による支援が必要となる。また、土地区画整理事業の進捗状況と調整を図りながら事業を進めていく必要があるほか、先線の整備について、大津市への働きかけを行っていく必要がある。					
※平成28年度の 予算措置	予算額 (千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源
		55,000	21,450	15,700	17,000	850
	27年度比 積算根拠	1,100%				
	その1区間 実施設計・家屋等補償調査	39,000千円				
その2区間 基本設計	16,000千円					

※ 当該事業が平成27年度に終了した場合は、当該事業に代わって措置した予算や関連予算を記載してください。